

法・行政・社会分野(その1)

2026年4月9日更新

| 氏名 | 職名 | 研究分野 | 講義題 | 所属 |
|--------|-------------------|----------------------------|--|--------------|
| 阿部 浩一 | 教授 | 日本中世史 | 東日本大震災・原発事故災害と文化財レスキュー 地域の歴史・文化遺産の保全と活用 | 行政政策学類 |
| 今西 一男 | 教授 | 都市計画論、社会調査論 | 住民による自主的な「まちづくり」 地域社会と社会調査 | 行政政策学類 |
| 大越 正弘 | 特任教授 | 制御工学・医療システム・産学官連携 | 産学官連携による地域活性化 | 地域未来デザインセンター |
| 小田 和正 | 准教授 | 社会学史、社会理論、経済社会学 | 経済的豊かさと幸福 | 行政政策学類 |
| 鍵和田 賢 | 准教授 | ドイツ近世史 | おとぎ話に史実を探る—近世ヨーロッパの民話と民衆世界 | 人間発達文化学類 |
| 川崎 興太 | 教授 | 都市計画・まちづくり | 福島復興に向けた課題 | 行政政策学類 |
| 菊地 芳朗 | 理事・副学長(研究・地域連携担当) | 考古学(とくに日本の古墳時代3~7世紀を中心とする) | 古墳時代(古代)の〇〇市(町・村) | |
| 吉高 神明 | 教授 | 国際関係論 | 転換期を迎えたアジアの新しいライフスタイルとビジネス 「持続可能な開発目標(SDGs)」と2030~50年の世界 世界の復興事例に学ぶ: 東日本大震災・福島第一原発事故の被災地福島への教訓 新型コロナウイルス感染拡大と新しい世界秩序 若者を取り巻く最近の情勢: 「男女共生」、「地方創生」、「働き方改革」など | 経済経営学類 |
| 岸見 太一 | 准教授 | 政治学、政治哲学 | (1)日常から考える政治学 対象者: 中高生以上、ひろく一般の方 政治学の入門講義です。家事の分担などの身の回りの出来事から出発して、政治とは、人々間の衝突を回避するための営為であるということ、そのためにさまざまな解決策が講じられてきたことを説明します。 (2)日本の移民政策の課題について政治哲学的に考える 対象者: 中高生以上、ひろく一般の方 政治哲学の入門講義です。日本の移民政策(たとえば、技能実習制度や入管収容所の処遇問題)についての制度の紹介したうえで、現在の課題、それに対する政治哲学的な診断を提示します。そのうえで、それらの解決策を参加者ととも考えます。 | 行政政策学類 |
| 阪本 尚文 | 准教授 | 憲法史 | 象徴天皇制の現在 | 行政政策学類 |
| 佐々木 康文 | 教授 | 情報社会論、情報経済論、災害情報論 | 過去の事例から考える災害への備え | 行政政策学類 |
| 鈴木 典夫 | 特任教授 | 地域福祉、コミュニティワーク | 福祉のまちづくり ボランティアについて | 地域未来デザインセンター |
| 大黒 太郎 | 准教授 | 政治過程論、ドイツ政治 | 政治改革 シンティーマガジンから見たベルリンの社会と文化 | 行政政策学類 |

(次ページに続く)

法・行政・社会分野（その2）

2026年4月9日更新

| 氏名 | 職名 | 研究分野 | 講義題 | 所属 |
|-------|-----|---------------|---|----------|
| 高橋 準 | 教授 | 社会学、ジェンダー研究 | ファンタジー文学をジェンダーで読む | 行政政策学類 |
| 高橋 有紀 | 准教授 | 刑事政策・刑事法・司法福祉 | 立ち直りを地域で支える—更生保護と地域社会 地方再犯防止推進計画における地方公共団体の役割 裁判員制度・法教育 | 行政政策学類 |
| 中里 真 | 教授 | 民法（財産法）、消費者法 | 消費者被害とその救済方法 民法から見る未成年者と成年の差 契約について考える | 行政政策学類 |
| 牧田 実 | 教授 | 地域社会学 | コミュニティとまちづくり | 人間発達文化学類 |
| 村上 雄一 | 教授 | 国際地域文化交流論・英語 | オーストラリアの話 日本とオーストラリア | 行政政策学類 |